

【巡回指導<5>】郡山市立御館中学校

日程：2016年7月3日(日)

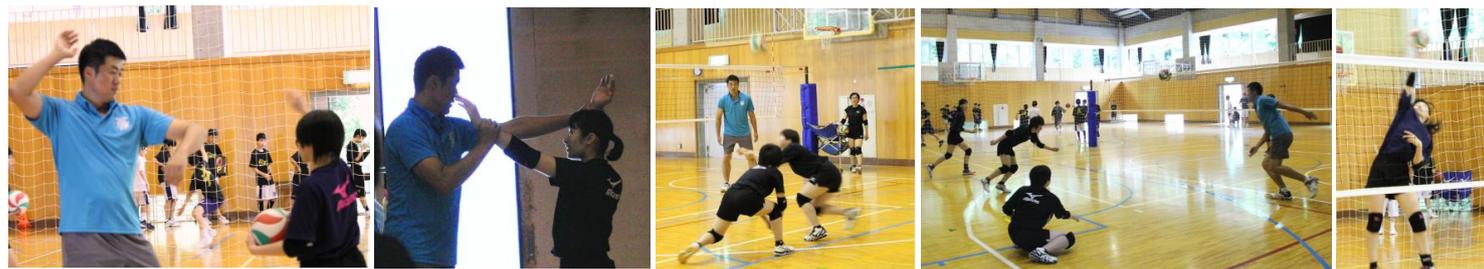
参加者：御館中学校 12名/新田先生

指導者：上田芳裕(元サントリーサンバーズ)

同行者：事務局/柏正彦、藤野美緒、小色尚子
会員企業/福島ビルテック(株) 1名



巡回指導ラストの第5回目の巡回指導は上田コーチです。県大会出場を決めた御館中学校バレーボール部。今日は県大会に向けて多種多様にプレーを見てもらい、細かく指導してもらいました。随時、上田コーチから言われたのは「バレーボールは1人が頑張ってるものではなく、チームでやるもの。お互いのプレーに対して、もっともっと声を掛けてあげよう。良いプレーは褒めてあげよう。褒められて嫌な気分になる人はいないでしょう。みんなで声を掛け合って心を通わせたチームプレーを心掛けよう」という事でした。このチームで出来る最後の試合、県大会に向けて、御館中らしく挑むための心構えを上田コーチが伝えました。



セッターへボールの下に入る速度の指導、アンダーパス、オーバーパス。サーブレシーブ、サーブ、スパイク。改めて、「基本」を忠実にやりました。ただ練習するのではなく、試合に結び付ける練習や、自分たちが何をするために練習をするのか、練習の目的を自分たちで考え、練習する事の大切さを伝えました。また、スリーメンでは多様なボールを上田コーチから繰り返し広げられ、ナイスプレー続出した。チャンスボールのポジショニングの確認をし、最後に2チームに分かれてゲームをしました。上田コーチの高いブロックに最初は阻まれていましたが、果敢に挑戦し、コースを見極めてスパイクを打つなど、御館の良さが出てきました。



キツイ練習の後は、みんな、素敵な笑顔を見せてくれました。そして、この日、珍事件が発生しました。顧問の新田先生と、事務局の藤野さんを間違えた人が続出で、体育館内で笑いが起こりました。お二人に並んで写真を撮影しましたが、確かに・姉妹のよう！指導後には保護者の方々が、なんと、流しそうめんを用意して下さいました。前日、山から竹を取って来て手作りしてくれたそうです。みんなでワイワイと楽しく、ごちそうになりました。教室に戻ると、色んな味の沢山の好み焼きを保護者の方々が焼いて下さってありました。



生徒の皆さんや先生と楽しく会話をしながら、美味しくいただきました。こうしていつも私たちを歓迎し、おもてなしして下さいました御館の皆様、本当にありがとうございました。先生をはじめ、家族の皆さんが娘さんたちを想い、そして私たちを迎えて下さり、1年間、素敵な時間を過ごさせて下さいました。最後に上田コーチより「バレーボールとは、ボールに想いを込めて、次のプレーヤーにその想いを込めたボールを送り、それを次の人が受け、同じようにして、チーム全員で繋いでゆくものです。誰かを想える事は素敵な事です。どうぞ、その「バレーボール」して下さい。御館らしく精一杯、県大会に挑むことを祈っています。頑張ってください」とメッセージを頂きました。県大会では、御館中学校にしかできない御館らしいプレーを存分にして下さい。最後はみんなで集合して記念撮影をして、1年間の巡回指導を終えました。1年間、ありがとうございました。